

平成27年度 福祉コミュニティーセンターの管理運営に対する評価表

所管課:健康福祉部生活福祉課

評価対象期間:平成27年4月1日～平成28年3月31日

1.指定管理者

指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)
施設概要	福祉施設としての場所の提供、情報の発信地、施設の特性を活かした福祉事業の展開などを通じて、高齢者、障がい者、児童等の社会参加を促進するとともに、ボランティア活動の育成を図ることを目的とする。
指定管理料	9,390千円(5年間 46,950千円)

2.管理運営の主な内容

項目	27年度の状況
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉施設としての場所の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者に対する平等で均一なサービスを心がけるとともに、利用者団体との意見交換を心がけ業務を実施している。 ○自主事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者陶芸教室研修会において、岡山県備前市「夢幻庵」にて、備前焼の体験バスツアーを開催した。 ・年間を通じての陶芸教室や、定期的なおはなし広場や小物作り教室の開催。その他、ガラスエッチング教室や、季節に応じた工作サマースクールやおもちゃクリスマス等の事業を実施した。 ○施設の情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・市の担当部署の協力のうえ、広報を活用してコミセンの活動を掲載していただきました。 ・ホームページにおいて、「現地スタッフ自らが、リアルタイムな情報の更新」を継続しました。 ○人権問題の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・本社人事部長(元兵庫県警警視)の巡回訪問時に基本的人権等の現場研修を実施し、正しい認識を持って業務を遂行できるように人権啓発に努めるように指導いたしました。また、市が主催する人権研修におきましても積極的に参加し、行政における人権の視点について学び、改めて公の施設を管理する者としての意識を高めるよう努めた。 ○安全確保対策 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時対策本部を設置いたしました。本社専務取締役が本部長を兼任し、災害時等においては、本社担当者もしくは本部長が駆けつけ指揮をとる体制を確立した。 ・当該施設における「危機管理及び防災マニュアル」を作成し、危機管理及び防災体制を推進いたしました。
維持管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ○保守点検 <ul style="list-style-type: none"> ・本社ビルメンテナンス課の職員において定期的な巡回点検を行い、設備不具合の場合には可能な限り自身にて調査を行った。 ・1階障がい者トイレ手洗い水漏れ修繕工事 ・事務所湯沸し器不良修繕工事 ・電気窯底部修繕 ○備品の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・備品管理台帳をもとに管理を行った。 ○清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃(週5日)、定期清掃(月1回)、特別清掃(年2回)を実施した。 ○警備業務 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪ガスセキュリティサービス(株)に夜間の機械警備業務を委託した。 ○環境保全への取組み <ul style="list-style-type: none"> ・エコキャップ回収箱を設置し、分別によるリサイクル化及びCO2削減に努めた。 ※回収実績は、累計625,648個。(平成28年3月31日現在) ・環境負荷実態把握調査の実施した。 ・空調設備の温度管理の徹底及びトイレ等の消灯を徹底した。 ・コピー用紙は両面コピーや裏紙活用に努めた。

利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・26年度の利用団体数は、1,226件に対して、27年度は1,080件と約12.0%減少した。 ・26年度の利用人数は、14,931人に対して、27年度は13,680人と約8.4%減少した。
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・26年度の支出は、9,510,413円に対して、27年度は9,416,631円と約1.0%減少した。 ※光熱費、消耗品費、その他経費が削減の主な要因 ・市の支出としては、前年度と比較して同額となった。 26年度 9,390(千円) 27年度 9,390(千円)

3.利用者へのアンケート調査

項目	27年度の状況
調査の実施内容	対象 : 全施設利用団体 調査期間 : 平成27年11月28日 ~ 12月25日 調査方法 : 各団体にアンケート用紙を手渡し 回答件数 : 利用団体46団体のうち42団体 回収率 : 86.9% (※前年度の回収率は91.3%)
調査の結果	職員の対応について総合的な感想 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の対応については「満足」132件、「普通」132件、「不満」11件、「未記入」が11件、と「満足」及び「普通」の回答比率が93.0%あり、概ね満足している。
主な要望・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・そうじがいきとどいている。(1件) ・机が使いにくいものがあります。(4件) ・エアコンの故障に早急に対応してほしい。(2件) ・湯沸しのお湯が出にくい(14件) ・日によって職員の対応が違います。(5件) ・私たちが持参してきているアイロン、台、ミシン等を置かせてほしい。(2件)

4.施設の評価

管理運営の総合評価	○5	○4	●3	○2	○1
講評	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業で市民や利用者との協働での取り組みや清掃業務で気持ち良くきれいな状態と保っているのは、前年度同様、一定の評価は出来る。また、ホームページのリニューアルも施設の情報提供としてプラスになっているものと評価される。アンケート中にもあったが、一部利用者からの意見等についても、見直しも行っていることから、基本は今の状態を維持しつつ、以下のことについて見直し、改善を図ることとする。 ・安全面について市との協議 床の亀裂 非常灯 これらを早急に修繕、取り替え等を行うこと。 ・老朽化から気が付いたこと 机が古く脚の点検等を検討すること。 ・利用者回復のために必要な事 利用されなくなった方、団体への追跡、フォロー等を行い利用者の回復を図ること。その手段としてリニューアルしたホームページを活用するなどしてはよいのではないか。 ・以上、お願いばかりの講評になったが、冒頭にあるよう管理運営も十分評価しているので、総合評価「3」とする。 				